

独立行政法人製品評価技術基盤機構
第12回契約監視委員会 議事概要

1. 日 時：平成25年7月26日（金）13：30～16：00

2. 場 所：製品評価技術基盤機構 本館2階 技術研修室

3. 出席者：

<委員>

委員長 藤本 暎一 （早稲田大学招聘研究員／非常勤講師）

委員 西村 勝秀 （西村勝秀公認会計士事務所 公認会計士）

委員 大谷 惣一 （シュエット法律事務所 弁護士）

委員 鈴木 孝利 （独立行政法人製品評価技術基盤機構 監事）

委員 織 朱實 （独立行政法人製品評価技術基盤機構 監事）

<NITE関係者>

安井 理事長

山本 理事

橋村 企画管理部次長

堀坂 企画管理部経営企画課長

吉崎 企画管理部財務・会計課長

日野 企画管理部財務・会計課専門官

大福 監査室長

4. 議題

(1) 平成24年度 契約実績報告

(2) 平成24年度 随意契約、一者応札・応募についての点検

(3) 平成23年度／平成24年度連続一者応札・応募の点検

(4) 平成24年度 公益法人に対する支出に係る公表・点検について

(5) その他

5. 議事概要

・議題(1)～(4)

担当部署から、資料に基づき、平成24年度の契約実績状況、随意契約の状況及び一者応札・応募の状況、公益法人との契約について説明し、以下の質疑応答が行われた。

(随意契約について) 4／四半期

委員：施設整備について、国の機関と随意契約をした理由は何か。

NITE：大型の施設建設の調達についてはNITEにノウハウがないうえ、緊急に対応が必要
なため、ノウハウを持っている国の機関に委託契約を行ったもの。

委員：施設建設委託契約については、委員会は事情の説明を受けた上での了承であることを特記すること。

(一者応札・応募について) 4 / 四半期

委員：入札説明書をダウンロードしたが入札に参加しなかった事業者への聞き取り調査結果について、一者応札となったものの調査結果を抽出し、次回から資料として用意すること。

委員：一者応札・応募の解消について、NITEで目立つ取組みは何か。

NITE：一者応札時の入札やり直しは、ほかに聞いたことがない取組みです。

委員：やるべきことはほぼやったという感じがするが、取組みの成果にはどのようなものがあるか。

NITE：バイオテクノロジーセンター（木更津市）の労働者派遣業務を東京と木更津市の会場で複数箇所同時入札を行ったところ、業者が東京会場に来所して落札しており、応札者の利便性は東京会場の方が良いという結果が得られた。

委員：年度末に入札公告を行っているものを、もっと早めて行うことはできないのか。

NITE：全体会議でも年度内の調達は12月末までに行うように伝達しているところだが、全ての仕様書が早く出来上がる訳ではなく、遅くなるものがある。

委員：もっと作業を早くするように、NITE内への周知徹底を、重ねて要請して良いのではないか。

(高落札案件及び低落札率案件)

委員：低落札率となる傾向について説明されたい。

NITE：一つは予定価格算出の工数見積もりが大きかった場合、もう一つは入札による競争で半値くらいになってしまう場合があり、特に昨年度は工事について多く見られた。

委員：低落札率となったときに品質を落とさない取組みを説明されたい。

NITE：契約履行品質の評価を行い、品質の悪い契約を減らしていこうという取組みをしているところ。

(2か年度連続一者応札・応募)

委員：入札公告から説明会までが短いものがいくつか散見される。もう少し期間を長くできるのではないか。

NITE：説明会から後に時間をとり、応札者が作業できる時間を取ったもの。現在は、入札公告から説明会までも時間を取るようしているところ。

委員：産廃処理業や損害保険などは、NITEとして、もっと関係業者に入札について知らしめることで、一者応札を解消できるのではないか。

委員：損害保険の落札率が100%となっているが、保険料率は無事故なら、だんだん下がっていき、価格が下がるのではないか？ 予定価格はどのように作成したのか。

NITE：損害保険の内容は、特別な損害保険であり、業者から参考に取り寄せた見積価格を使い予定価格を算定したもの。

委員：一者応札を継続している場合、特に業務にある程度の熟練性・専門性が必要とされる場合には、随意契約で価格交渉をした方が現実的ではないか。

NITE：原則競争によることが原則となっており難しい。

委員：高度な作業でないバイオテクノロジーセンター（木更津市）の一般労働者派遣についても、一者応札になっているが、その理由は。

NITE：木更津市まで通える者を確保できる会社が一者しかいなかったものと推察され、バイオテクノロジーセンター（木更津市）特有の一者応札要因。

（平成24年度 公益法人に対する支出）

委員：この学会費を払うことで、学会での発表ができるということか。

NITE：積極的に情報発信するために参加するものです。

6. その他

2年連続一者応札・応募案件について、委員からの意見をメールで頂くこととした。

以上

<配付資料一覧>

座席表

議事次第

- 資料1 : 委員名簿
- 資料2 : 平成24年度 契約実績報告
- 資料3-1 : 平成24年度 随意契約リスト（競争性のない）
- 資料3-2 : 平成24年度 随意契約リスト（競争性のある）
- 資料3-3 : 平成24年度 一者応札・応募 契約リスト
- 資料4-1 : 平成23年度/平成24年度（4/四半期）連続一者応札・応募契約リスト
- 資料4-2 : 平成23年度/平成24年度（4/四半期）一者応札・応募等事案フォローアップ票
- 資料5 : 平成24年度 独法契約見直し
- 資料5 : 平成24年度 独法契約以外見直し
- 資料6 : 平成24年度における契約状況のフォローアップ（8月公表予定）
（随意契約等見直し計画の達成状況等の公表）
- 資料7 : 平成25年度（7月～12月）調達予定情報
- 参考1 : 「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」における改善状況のフォローアップについて
- 参考2 : H23/24連続一者点検個表（1～3/四半期：HP公表済み）